

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年5月15日

【四半期会計期間】 第31期第1四半期（自 2020年1月1日 至 2020年3月31日）

【会社名】 株式会社ラ・アトレ

【英訳名】 L'attrait Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 脇田 栄一

【本店の所在の場所】 東京都港区海岸一丁目9番18号 国際浜松町ビル5階

【電話番号】 03 - 5405 - 7300

【事務連絡者氏名】 取締役 管理本部長 栗原 一成

【最寄りの連絡場所】 東京都港区海岸一丁目9番18号 国際浜松町ビル5階

【電話番号】 03 - 5405 - 7300

【事務連絡者氏名】 取締役 管理本部長 栗原 一成

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第30期 第1四半期 連結累計期間	第31期 第1四半期 連結累計期間	第30期
会計期間	自 2019年1月1日 至 2019年3月31日	自 2020年1月1日 至 2020年3月31日	自 2019年1月1日 至 2019年12月31日
売上高 (千円)	3,346,429	1,178,182	11,669,642
経常利益又は経常損失( ) (千円)	603,136	81,280	2,033,113
親会社株主に帰属する四半期(当期) 純利益又は親会社株主に帰属する四半 期純損失( ) (千円)	412,191	62,433	1,379,196
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	415,341	74,463	1,387,790
純資産額 (千円)	3,540,858	4,211,792	4,540,138
総資産額 (千円)	18,325,710	26,812,769	24,896,589
1株当たり四半期(当期)純利益又は 1株当たり四半期純損失( ) (円)	78.14	11.84	261.46
潜在株式調整後1株当たり四半期(当 期)純利益 (円)	78.05	-	259.00
自己資本比率 (%)	19.3	15.6	18.1

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 第31期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による事業への影響については、今後も注視してまいります。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高1,178百万円（前年同四半期比64.8%減）、営業損失115百万円（前年同四半期は営業利益658百万円）、経常損失81百万円（前年同四半期は経常利益603百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失62百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益412百万円）となりました。

なお、セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

#### セグメント別売上高の概況

セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	構成比	前年同 四半期比
	千円	千円	%	%
不動産販売事業	3,240,823	1,011,119	85.8	68.8
（新築不動産販売部門）	(2,063,761)	(258,041)	(21.9)	87.5
（再生不動産販売部門）	(1,177,061)	(753,077)	(63.9)	36.0
不動産管理事業部門	96,567	166,983	14.2	72.9
その他	9,038	80	0.0	99.1
合計	3,346,429	1,178,182	100.0	64.8

（注）セグメント間の内部売上は除いております。

#### 新築不動産販売部門

当第1四半期連結累計期間の新築不動産販売部門の売上高は、258百万円（前年同四半期比87.5%減）、セグメント損失36百万円（前年同四半期はセグメント利益581百万円）となりました。

#### 再生不動産販売部門

当第1四半期連結累計期間の再生不動産販売部門の売上高は、753百万円（前年同四半期比36.0%減）、セグメント損失0百万円（前年同四半期はセグメント利益162百万円）となりました。

#### 不動産管理事業部門

当第1四半期連結累計期間の不動産管理事業部門の売上高は、166百万円（前年同四半期比72.9%増）、セグメント利益81百万円（前年同四半期はセグメント利益55百万円）となりました。

（注）セグメント利益又は損失とは、各セグメントの売上総利益から販売費用及び営業外費用を差し引いたものであります。

#### (2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ1,916百万円増加し、26,812百万円となりました。これは、現金及び預金が1,037百万円、仕掛販売用不動産が1,137百万円、売掛金が409百万円それぞれ減少した一方、「100Million-Renovation」、「200Million-Renovation」シリーズの仕入及び「A\*G神宮前2」、「A\*G成城学園前」の竣工などにより販売用不動産が4,445百万円増加したことなどによるものです。

また、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ2,244百万円増加し、22,600百万円となりました。これは、短期借入金が1,293百万円、未払法人税等が618百万円それぞれ減少した一方、長期借入金が4,097百万円増加したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ328百万円減少し、4,211百万円となりました。これは、配当の実施に伴い利益剰余金が263百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純損失62百万円を計上したことなどによるものです。

### 3【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	17,000,000
計	17,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (2020年3月31日)	提出日現在発行数(株) (2020年5月15日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	5,275,000	5,275,000	東京証券取引所 JASDAQ (グロース)	権利内容に何ら限定のない当 社における標準となる株式。 単元株式数は100株でありま す。
計	5,275,000	5,275,000	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2020年1月1日～ 2020年3月31日	-	5,275,000	-	483,934	-	438,214

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（2019年12月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2020年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	-	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 5,273,900	52,739	-
単元未満株式	普通株式 1,100	-	-
発行済株式総数	5,275,000	-	-
総株主の議決権	-	52,739	-

【自己株式等】

2020年3月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、興亜監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,021,973	1,984,720
売掛金	416,453	6,859
販売用不動産	6,493,202	10,938,216
仕掛販売用不動産	7,337,781	6,200,375
その他	553,495	460,085
貸倒引当金	900	900
<b>流動資産合計</b>	<b>17,822,006</b>	<b>19,589,358</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	3,641,910	3,648,131
土地	2,763,235	2,799,367
その他(純額)	28,942	78,794
<b>有形固定資産合計</b>	<b>6,434,087</b>	<b>6,526,293</b>
<b>無形固定資産</b>		
その他	107,141	107,003
<b>無形固定資産合計</b>	<b>107,141</b>	<b>107,003</b>
<b>投資その他の資産</b>		
その他	527,069	585,454
<b>投資その他の資産</b>	<b>527,069</b>	<b>585,454</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>7,068,298</b>	<b>7,218,751</b>
<b>繰延資産</b>	<b>6,283</b>	<b>4,659</b>
<b>資産合計</b>	<b>24,896,589</b>	<b>26,812,769</b>



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	508,945	555,259
短期借入金	5,810,233	4,516,240
1年内返済予定の長期借入金	1,654,568	1,726,389
1年内償還予定の社債	-	100,000
未払法人税等	627,729	8,986
その他	1,811,259	1,818,717
流動負債合計	10,412,735	8,725,592
固定負債		
長期借入金	9,062,982	13,160,584
社債	100,000	-
資産除去債務	95,880	95,983
その他	684,853	618,816
固定負債合計	9,943,715	13,875,384
負債合計	20,356,451	22,600,976
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	483,934	483,934
資本剰余金	733,535	733,535
利益剰余金	3,316,433	2,990,249
自己株式	12	12
株主資本合計	4,533,890	4,207,706
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,997	32,079
繰延ヘッジ損益	5,130	4,172
為替換算調整勘定	1,633	1,540
その他の包括利益累計額合計	25,762	37,792
新株予約権	32,010	41,878
純資産合計	4,540,138	4,211,792
負債純資産合計	24,896,589	26,812,769

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	3,346,429	1,178,182
売上原価	2,401,561	1,003,980
売上総利益	944,868	174,202
販売費及び一般管理費	286,370	289,829
営業利益又は営業損失( )	658,497	115,627
営業外収益		
受取利息	448	340
為替差益	2,737	-
違約金収入	1,759	107,393
その他	2,545	6,083
営業外収益合計	7,490	113,817
営業外費用		
支払利息	42,166	63,486
支払手数料	17,608	8,655
為替差損	-	3,815
株式交付費償却	682	643
社債発行費等償却	856	981
その他	1,538	1,889
営業外費用合計	62,851	79,471
経常利益又は経常損失( )	603,136	81,280
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	603,136	81,280
法人税、住民税及び事業税	188,892	12,644
法人税等調整額	2,052	31,491
法人税等合計	190,945	18,847
四半期純利益又は四半期純損失( )	412,191	62,433
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失( )	412,191	62,433

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失( )	412,191	62,433
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,385	13,081
繰延ヘッジ損益	762	957
為替換算調整勘定	2	93
その他の包括利益合計	3,150	12,030
四半期包括利益	415,341	74,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	415,341	74,463
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
減価償却費	10,169千円	32,345千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年3月28日 定時株主総会	普通株式	73	14.00	2018年12月31日	2019年3月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動  
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年3月27日 定時株主総会	普通株式	263	50.00	2019年12月31日	2020年3月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	新築不動産 販売部門	再生不動産 販売部門	不動産管理 事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,063,761	1,177,061	96,567	3,337,391	9,038	3,346,429
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	43,463	43,463
計	2,063,761	1,177,061	96,567	3,337,391	52,501	3,389,892
セグメント利益	581,508	162,887	55,142	799,538	42,399	841,937

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム事業、仲介事業、損害保険の代理店事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	799,538
「その他」の区分の利益	42,399
セグメント間取引消去	43,463
全社費用(注)	195,337
四半期連結損益計算書の経常利益	603,136

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	新築不動産 販売部門	再生不動産 販売部門	不動産管理 事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	258,041	753,077	166,983	1,178,102	80	1,178,182
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	27,605	27,605
計	258,041	753,077	166,983	1,178,102	27,685	1,205,788
セグメント利益又は損失( )	36,766	889	81,642	43,987	17,995	61,982

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム事業、仲介事業、損害保険の代理店事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	43,987
「その他」の区分の利益	17,995
セグメント間取引消去	27,605
全社費用(注)	115,658
四半期連結損益計算書の経常損失( )	81,280

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失( )	78円14銭	11円84銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失( )(千円)	412,191	62,433
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 ( )(千円)	412,191	62,433
普通株式の期中平均株式数(株)	5,274,975	5,274,919
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	78円05銭	-
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円)	412,224	-
(うち支払利息(税額相当額控除後)(千円))	-	-
普通株式増加数(株)	6,126	-
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結 会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

該当事項はありません。



## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年5月14日

株式会社ラ・アトレ  
取締役会 御中

### 興亜監査法人

指定社員 業務執行社員	公認会計士	松村 隆	印
指定社員 業務執行社員	公認会計士	近田 直裕	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ラ・アトトレの2020年1月1日から2020年12月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ラ・アトレ及び連結子会社の2020年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。